



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー(Silver)の「S」とセンター(Center)の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。

シルバー安曇野

第40号

平成22年1月1日

発行

社団法人

安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科5126-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484

印刷 (有) 安曇印刷
題字 前島進氏書



三郷地区ボランティア活動

新年のご挨拶

理事長 前島 進



平成二十二年の初春にあたり一言ご挨拶申し上げます。

安曇野シルバー人材センターに携わる役員始め会員の皆様、新年あけましておめでとうございませう。益々お健やかに新春をお迎えになられた事と、心よりお喜び申し上げます。

昨年一年間、健康で地域社会の担い手としてご尽力されましたことに厚くお礼申し上げます。

昨年は年明けから大変な経済不況の年で始まり市内の多くの企業では人員削減が大幅に行なわれ、スーパ、飲食業、宿泊施設からのセンターへの発注の減少、公共事業、一般からも事業が減少し前年に比べ配分金も大幅に減りました。その反面センターへの入会者は徐々に増加し年末には千名に達し喜ばしい次第です。シルバー事業の理念の基に、健康で楽しく就業出来る事が幸せの日々と思います。

景気の上昇を望みつつ、独自事業への取り組みに会員の皆様のアイデア、お力添えを頂きたいと思っております。また行政とのタイアップによる企画提案型事業にも早急に取り組みたいと思っております。

会員ご一家の更なるご多幸、ご健勝をご祈念申し上げます。





7月 安全パトロール

私は昨年八月八十才の峠を越えました。最近特に一日、一日そして一年、一年が真剣勝負で生きて行くための心構えが大切になって来た事を強く感じます。そのためには、当然のことながら心身の健康をどのように維持して行くかです。

一つ目は定期健康診断の他各種検診を確実に受けること。

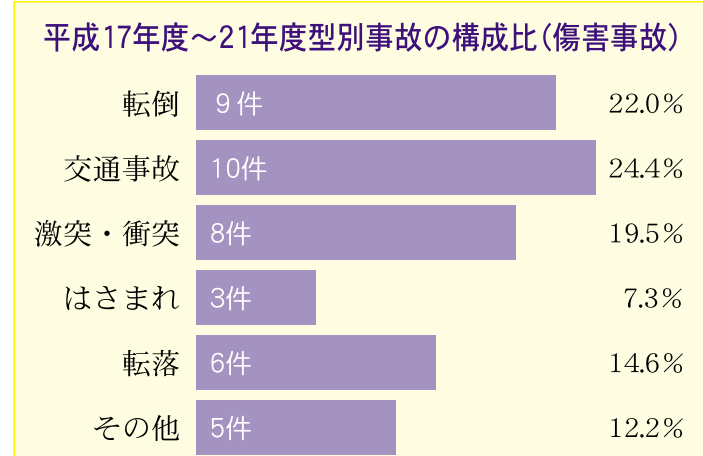
二つ目には、現在わずかな体力に合った就労の機会を大切に続けること。

三つ目に、野菜作りやスポーツ(マレットゴルフ・ソフトテニス)又趣味の囲碁、盆栽作りなどにより脳の衰退を防ぐようにし無理をせず、しっかりと生

安全就業について

委員長 坂巻 篤美

きていきたいと思っています。当シルバーに於いて昨年も傷害事故・物損事故が一向に減少しない状況にあります。高齢になれば気力はあっても必然的に体力は年々衰退し物忘れなどの老化現象が顕著になります。今年には会員の皆様共々気を引きしめて、無理をしない、けがをしない、けがをさせない、事故のない健康で快適な安全就業をいたしましょう。



新年のご挨拶

安曇野市長 宮澤 宗弘

新年明けましておめでとうございませす

安曇野シルバー人材センター会員の皆様をはじめ、役職員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

少子高齢化社会が進む中であつて、働くことに意欲のある元氣な高齢者の方々が活躍できる就業の場を提供することは重要なことでもあります。

合併を機に貴センターが、「自主・自立」「協働・共助」の理念に基づき、地域に密着した各種の就業の機会の確保に積極的に努められ、千人に近い会員

は丸一となって事業推進をされてこられました。その事業活動は、長野県下二十一のシルバー人材センターの中でも、常に事業実績が上位であるという立派な成果に繋がられておられます。

世の中の経済情勢の低迷は、シルバーの事業にも影響が出ていると思います。

我が国の発展に長年ご尽力を頂いてきた皆様の卓越した技術や培ってこられた知識・経験を活かして就労頂くことは、ここ安曇野地域全体の活性化になり、行政としても大いに期待をしています。

年頭にあたり、貴センターの更なるご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。

第16回 シルバー人材センター長野県大会 安全・適正就業推進大会 尾日向 洋

え、なんで俺が？ 事務局長さんから「体験発表をして欲しい」と要請された時の感想でした。



体験発表中の尾日向会員

え、なんで俺が？ 事務局長さんから「体験発表をして欲しい」と要請された時の感想でした。

月の作業日数は、数日程度、それにそんな大舞台で発表できるような模範生ではないからです。受けるかどうするか悩んだ末に次の二つの理由をこじつけ、受けることにしました。

一つは声がデッカイこと。二つはアルプスあづみの公園の宣伝になるかも…。

さて、大会当日は台風18号が県下を縦断する予報。幸い台風は諏訪から佐久方面へそれてくれ、長野市の天気は薄日が射す

ら参加者が到着し、七〇〇人、八〇〇人と集まるとさすがに迫力です。

俺の持ち時間は十五分。夢中で話し続け、気が付いたら『常念岳に見守られ鳥川の清流とフィトンチッドあふれる森林公園で、清掃作業という汚れ仕事を卑下することなく、十二人が明るく元気に働ける幸せをつくづく実感している毎日です』とチョッピリキザなセリフで締め、ヤレヤレ終わったの思いでした。

平成21年度安全・適正就業 『標語』応募集計報告

今年皆様に応募いただきました
標語は 応募会員数 15名
標語数 27

本年度は残念ながら当シルバーの入選はありませんでしたが、来年度も大勢の皆様の応募をお待ちしています！ ご協力大変ありがとうございました。

最優秀賞

『このくらい』安易な気持ちで事故のもと

(社)塩尻地域シルバー人材センター
町田まさこ様

優秀賞

おこたるな 目くばり 集中力

(社)佐久地域シルバー人材センター
岡村 友二様

21年度(財)公園緑地管理財団アルプスあづみの公園管理センターからお借りした資料の“ヒヤリハット”をご紹介します。

月	場所	内容
4月	池	除草中以前あった柵がなくなり池に落ちそうになった。
4月	林内	切った木の根元につまづき転倒しそうになった。
4月	テーマ展示館 通用口	外壁の塗装中とは知らずドアを開けたら、橋板にドアが当たり作業中がわかった。「頭上注意」等の看板が必要ではないか。
4月	第2駐車場 右の森	ゴミ拾い作業中、藤蔓につまづいた。
6月	ガイドセンター前	さくらの枝が園路に張り出していて、目をつきそうになりひやりとした。
10月	ガイドセンター	ドアを開け、部屋へ入ろうとしたら、地下室入口の蓋がはずしてあった。「注意」の看板が欲しい。

以上のように、やはり作業中はどこにでも危険が潜んでいます。会員の皆様これからも気をつけて就業をお願いします。

役員研修会に参加して

上田地域シルバー人材センター

視察地の決定に際し、独自事業を実施し、指定管理者の物件があり、企画提案事業・緊急雇用対策事業を実施しているシルバー人材センターの中から、上田地域シルバー人材センターさんをお願いすることにし、10月28日に行いました。

上田地域SCの概要は昭和63年発足。構成団体は上田市・東御市・長和町・青木村の4市町村。支所数は丸子支所を含め4支所。21年度末の会員数は2001人。



会員組織は地域班長83人、職群班は観光ガイド班・除草班・植木剪定班・リサイクル班等17班・女性班は5支部で設置。

女性班は手芸、リフォーム、料理等親睦交流を深め作品は販売し独自事業としても実績を上げていくとの事です。

独自事業は市の遊休農地を借り「遊休農地活用農園班」を組織し21年度は30aの土地で収穫物は玉ネギ、ジャガイモ、サツマイモ、枝豆、落花生。収穫予定はヤーコン、大豆、野沢菜、白菜。販売ルートは会員、福祉施設、学校給食センターとのこと。またこの事業は企画提案型事業としても実績を上げているとの事です。

指定管理者事業は「塩田の郷マレットゴルフ場」8.4ha3コース54ホールを4月から11月間を指定管理者として行っている20年度の決算額は事業活動収入額1200万円弱。緊急雇用対策事業は千曲川河原のアレチウリの駆除を8月から10月に駆除したとの事です。行政とのタイアップの必要性を強く感じた視察でした。

平成二十一年度シニアワークショッププログラム

庭木庭園管理講習会に参加して

山田 詔一

この講習会に参加した動機は、小生シルバー人材センターの会員として、一年余りが経過した中で、庭木管理の基礎知識の習得の必要性を感じたからです。庭園管理(庭師の仕事)といっても、せん定技術はもとより、木の健康管理、造園技術、これらの作業をするための道具の使い方や安全作業技術などなど広範にわたり、高度な知識、技術と感性を必要とすることを改めて認識した次第です。

今回の受講では、せん定技術を主に、はしご、脚立作業



の安全ポイント、また、四つ目垣、冬囲いの基本などなど、当面必要とする基本技術を習得することができました。このことにより、今後はシルバーの仕事に少しでも役立て、更に技術の向上に努めていきたいと思えます。末筆ながら、ご多用の中にもかかわらずご指導をいただきました諸先生方、事務局の白沢さんには感謝申し上げます。

奉仕活動の実施

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発月間」と定めています。この普及・啓発活動の一環として、5地域の公共施設の清掃奉仕を行いました。総参加者は200名でした。ご苦労様でした。



三郷 いきいきランド 9/9



豊科 県立こども病院 10/13



明科 明科公民館 10/29



穂高 穂高会館 10/30



堀金 常念荘 11/12

就業先訪問



あづみ農協中央選果場

日比野 行伸

あづみ農協中央選果場で、シルバーが行っている主な作業はりんごのコンテナ整理、リングボックス詰めの資材係、リング手詰め作業、その他8名×10名程で働いています。朝は7時45分集合ラジオ体操を行って体をほぐし、コミュニケーションを図り、作業に就きます。

コンテナ作業は雨の日、風の強い日は苦勞しますが毎日元気に頑張っています。

豊科まちづくり会館

管理

古幡 菊子

豊科まちづくり会館は市役所産業観光部の委託を受けて会員6名で管理しています。

主な仕事は、会館の受付業務、会館内外の清掃作業、夜間見回り業務です。

勤務は、9時から5時までの8時間ですが4時間づつの半日のローテーションを組み、相互に助け合いながら、利用される方々が気持ち良く使っていただくように心掛けています。



- 7月16日 新入会員説明会
- 7月21日〜22日 安全パトロール実施
- 7月24日 理事会
- 8月19日 北アルプスSCと役員交流会
- 8月27日 新入会員説明会
- 8月27日 理事会
- 9月1日 労働局・県シ連会計監査
- 9月3日〜18日 SP庭木・庭園管理講習
- 9月9日 三郷地区ボランテニア活動
- 9月11日 正・副理事長研修会
- 9月17日 新入会員説明会
- 9月24日 理事会
- 9月29日 北アルプスSCと職員交流会
- 10月8日 シルバー県大会、安全・適正就業推進大会
- 10月13日 豊科地区ボランテニア活動
- 10月15日 新入会員説明会
- 10月16日 江南市SC来所
- 10月19日 上半期事業監査
- 10月27日 草刈機による講習会
- 10月28日 役員視察研修・理事会

センターのびょうと

- 10月29日 明科地区ボランテニア活動
- 10月30日 穂高地区ボランテニア活動
- 11月12日 堀金地区ボランテニア活動
- 11月13日〜14日 中信シ協職員研修会
- 11月19日 新入会員説明会
- 11月26日 理事会
- 12月17日 新入会員説明会
- 12月24日 理事会

会費納入方法の変更について

平成22年度から会費の納入方法を4月就業の5月振込みの配分金口座から引き落とし方法に変更する予定です。ご了承ください。

つきましては、来年度退会を予定している方は、22年3月31日までに必ず事務局へ連絡をしてください。連絡が4月1日以降になりますと、22年度会員として会費の納入が発生しますので早めの連絡をお願いいたします。

4月に就業の無い方については、請求書を送付し、各地区1回の出張集金日を設定します。

会員互助会だより

第二回マレット大会

徳高 佐野 幸一

互助会親睦第二回マレットゴルフ大会に参加して、連帯意識の高揚と親睦と融和を図ることを目的とした今年のマレットゴルフ大会は、豊科水辺公園マレットゴルフ場でおこなわれました。真夏の暑い太陽が照りつける中

第二回マレットゴルフ大会成績

順位	氏名	スコア	地区
優勝	佐藤 節雄	61	堀金
準優勝	佐野 幸一	62	穂高
3位	長谷川 勇	65	豊科
4位	山田 日子	68	豊科
5位	原 昶	68	穂高
6位	内川 次男	70	明科
7位	清澤 晴治	70	豊科
8位	唐澤 博徳	70	堀金
9位	岩渕 忠司	70	明科
10位	丸山 郁代	71	堀金

会員同志が暑い暑いの声でした。本部で用意して戴いた冷たいお茶ポットを持ちながらの水分補給です。「もう少し」「ナイスプレー」「ヤッター」「おしいな」などの声が各所から聞えてきました。高齢者の最高のスポーツとして最近富みに愛されるようになったマレットゴルフ誰にでも気軽にできるスポーツです。でも一番大切なことは、マナーです。プレーヤー同志が互いに信頼し合いルールを守り、フェアなプレーをすることが大切だと常に思います。私達のグループ四人は常に一人ひとりがフェアプレーの自覚をもち楽しく明るく和やかにプレーすることができました。また、私は、いつもプレーするのに歩数計をつけてコースを回ることになっています。知らないうちに五千、六千歩と歩いていきます。高齢者は足から衰えるといわれますので終わって、よく歩いたなど自分自身で喜んで健康管理だと思っております。次回も会員の皆様と、これから始める方々とも楽しく、仲よく、明るくマレットゴルフをつづけ大きな〇和を広げていきたいと思えます。

小さなボランテニアサークルの1年

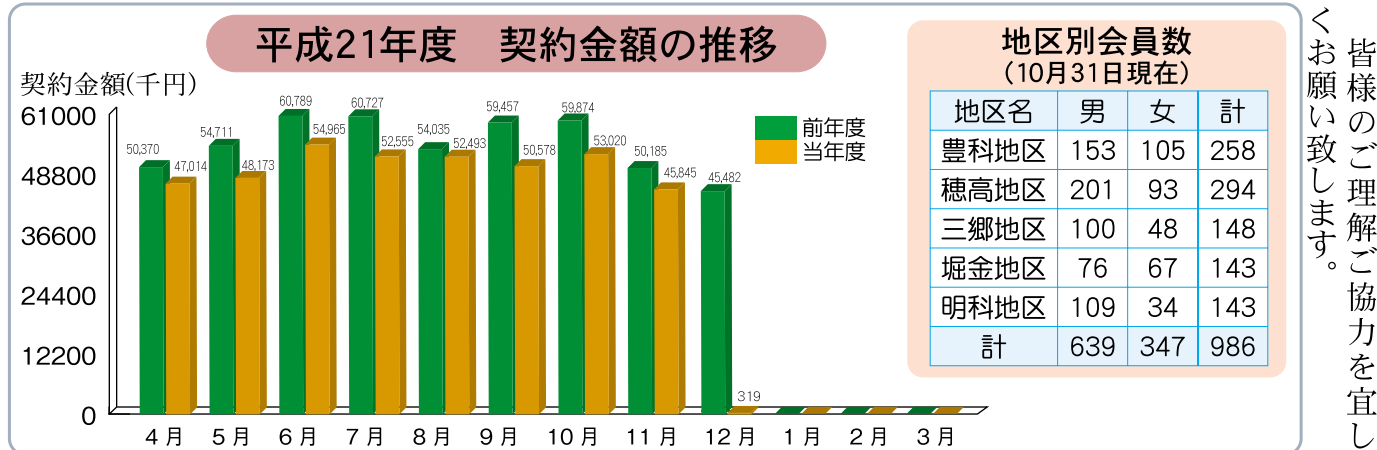
小林 寛子

私たちは、徳高温泉健康館(指定管理者イオンデパート)で働いています。仲間が揃う定休日(サークルの場を私の家に設け職場での応急対応(湯あたりとっさの処置・障害者へ心配り等)マニユアルにない実践体験話に向上を図りながら、白タオルの雑巾を仲間100枚縫い12月2日に安曇野福祉協会に届けました。協会では施設で有効に使用すると喜ばれ、有意義なサークル活動が出来た一年でした。



豊科手芸サークル

坂巻佳代子
発足から五年、最初のマフラー作りから、鉛筆入れ、サイフ、袋物と



一作一作増えてきました。講師の平田米子さんから、この頃は同じ型でも布により、それぞれの個性が表れ、世界に一つだけという、ステキな作品が出来ようになったとの事。外出時に持ち歩く袋物やサイフ、ペットボトル入れ等、とても心うれしく重宝しています。



堀金料理サークル

宮澤 勝人

堀金料理サークルでは、新ソバを使って「ソバ打ち講習会」を十一月二十一日、小田多井研修センターで十二名参加のもと開催しました。講師は広田、山田両氏にお願いして、全員が水回しから一通りの行程を学び実践しました。試食は細く仕上がった「そば」と太いそばの違を感じる共に、会員相互の親睦を図り、楽しい一日を過ごしました。

確定申告について

今年も確定申告の時期となりました。平成20年12月から21年11月までに就業していただいた全会員に配分金支払証明書を送ります。申請は必ず行ってください。

配分金の振込日

- 1月分は2月19日(金)
- 2月分は3月19日(金)
- 3月分は4月20日(火)
- 4月分は5月20日(木)
- 5月分は6月18日(金)
- 6月分は7月20日(火)

会員のお悔やみ

大倉 兼吉様 三郷
(平成21年10月22日)
ご逝去を悼み心よりご冥福をお祈りいたします。

総会について

平成21年度も残り3か月となりました。今年度は、定期総会を定款による2回を予定しています。

時期は3月16日(火)とし、主な議題は新年度予算であります。詳細につきましては総会開催通知でお知らせ致します。

地区懇談会日程

地区懇談会を以下の日程で行います。今年度は総会の関係で昨年より1ヶ月程早まっています。皆様の参加をお願い致します。

- 1月17日(日) 豊科地区
時間 午前10時30分
場所 ビレッジ安曇野
- 1月20日(水) 三郷地区
時間 午後1時30分
場所 三郷福祉センター
- 1月22日(金) 穂高地区
時間 午前11時
場所 本郷公会堂

2月6日(土) 堀金地区

時間 午後1時30分

場所 堀金老人福祉センター

2月10日(水) 明科地区

時間 午前10時30分

場所 明科自然体験交流センター「せせらぎ」

新しい法人制度

民法第34条ほか公益法人関係の条項が廃止され、新たに新公益三法⑨が平成20年12月1日施行されました。このため、旧法

で設立された公益法人(シルバー人材センター含む)は、自動的に「特例民法法人」に移行しました。

又法律により上記施行日から5年以内に新法に基づく法人へ移行しなければなりません。

シルバー人材センターは「公益社団法人」への移行が最も望ましいと考えられます。

今後はこれに向かつての準備を進める為の承認を、理事会、総会でいただき取り組んでいく予定です。

編集後記

平成22年の輝かしき新春を皆様方お健やかに迎え出されました事と心より喜び申し上げます。

昨年は世界的な不況の波で私達シルバー人材センターの仕事も大分少なくなり皆様方の収入も大分少なくなつたと御察し致します。尚本年は少しでも良い年になる事を希望するところです。

会報40号発刊に当たりましては大勢の方よりたくさんのお手紙を頂きました。誠にありがとうございました。お陰をもちまして40号が無事発行出来ました事を広報部員一同心よりお礼申し上げますと共に、今後とも何卒ご理解を頂きましてご協力の程お願い申し上げます。

山田俊秋
古幡菊子
岩谷昇

従来の公益法人の選択肢

